|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 年度 | レポート番号 | クラス | 学籍番号 | 名前 |
| API実習 | 2021 | 4 | B | 20120013 | 小崎翼 |

レポート(5)で開発するAPIを使ったシステムについて企画、要件定義を行ってください。ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうかが、点数アップの分かれ目です。本レポートにおける要件定義項目は、本来の要件定義項目から抜粋した簡易な内容になっています。

# 種別

どちらかに〇をつけること

独自API開発　 / API連携

# 業務要件

## 概要

Googleカレンダーにイベント（追加）が追加された際にGmailに通知を送るものを作成しました。

## 背景

会社内でGoogleカレンダーを部署ごとの社員全員が同一アカウントで運用しています。

## 目的

同一アカウントであるため、予定やリマインダーを追加した際にアプリを開かないと目視出来ない、気が付かないという問題に着目しました。

## 想定利用対象者

部署内の社員全員

## 業務フローダイアグラム 自動的に生成された説明

# 機能要件

## システム構成図

※提出時にはこの注釈を消してください。ここには開発するものがわかるシステム構成図を書きます。どのようなサービスを使い、構成しているか、自分以外の人が読んで理解できるように書きましょう。

## 使用外部サービス一覧

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムに用いるサービス(API生成サービスやAutomate.ioのようなAPI連携サービスなど)の名称、概要などが書かれた一覧表を書きます。

## 想定画面

### 画面一覧

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムの各画面の一覧を表形式で提示してください。

### 画面レイアウト

※提出時にはこの注釈を消してください。画面一覧で提示した各画面のレイアウトについて図で提示してください。

## データ定義

### テーブル一覧

※提出時にはこの注釈を消してください。APIで取り扱うデータテーブルについて、表形式で提示してください。

# 非機能要件

## 拡張性

※提出時にはこの注釈を消してください。開発し、本番稼働後の拡張性について記述してください。

## 稼働環境

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムを動かすために必要な情報を、システム側と利用者側のそれぞれの視点で記述してください。システム側であれは、

### システム側

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムを動かすために必要な情報を記述してください。システム側の場合は、APIを動かすために必要なサーバーのスペックやサーバーの構成、API連携であれば、API連携サービス名と利用プラン情報が必要です。

### 利用者側(クライアント環境)

※提出時にはこの注釈を消してください。開発するシステムを動かすために必要な情報を記述してください。利用者側の情報では、Webブラウザ名とそのバージョン、最低限必要なパソコンやスマートフォン、タブレット端末などのスペック、OSのバージョン等です。

## 保守

※提出時にはこの注釈を消してください。開発したシステムを今後安定稼働するために、保守に関して誰がやるのか、どれくらいの頻度で、どのような保守内容を実施するのか記述してください。